



会社概要 2012年10月現在

設立 平成13年5月
資本金 780万円
従業員数 7人
代表者 (代表理事) 濱田 雄一郎
所在地 〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市 西薩町17-8

事業概要 焼酎粕処理・焼酎粕の飼料化
主要製品 飼料原料・肥料原料
連絡先 TEL.0996-33-6656
FAX.0996-33-6657
scs@dream.ocn.ne.jp

私たちの得意なこと! できること!

自然から自然へ 循環型社会の確立

使用素材

焼酎粕

具体的につくれるもの

- ・バイオガス
・麦繊維乾燥品
・芋繊維乾燥品
・汚泥乾燥品

それは この技術があるから

メタン発酵処理設備の完備

焼酎粕のメタン発酵や飼料化技術を有しています。特にメタン発酵は年間7万トンの焼酎粕を生物処理してエネルギー化しボイラーへと利用。余った蒸気は隣接工場へ販売しています。



私たちは こんな技術を持っています

焼酎粕は水分を多量(約95%)に含んでいるため、適切な処理方法がなく、大半が海洋投入処分されてきました。当組合では焼酎粕から飼料原料の製造販売を、さらにバイオガスによるエネルギー有効利用に成功。ゴミを出さない地球環境に配慮したリサイクル工場の実現を可能にしました。



私たちが これから展開を目指すこと

国内最大級の焼酎粕処理プラントとして、温暖化防止及び循環型社会形成において、バイオマス資源活用事業の先駆的役割を担っていると自負しています。これからも自然循環型の社会を目指し、地球環境の視点に立った取り組みを続けていきます。



工業技術センターから こんな技術支援を受けました

技術相談・指導 依頼試験・分析

工場設立当初から焼酎粕処理やメタン発酵技術に関する技術相談・指導を受け、多くの知見を得ることができました。また、創業後もメタン発酵において運転管理や汚泥管理などで日常的な技術指導を受け、安定操業・技術向上につながっています。



技術屋の熱い想い

工場長 久木野三之さん

地球環境に 寄与します

バイオガスのさらなる有効利用を目指し、焼酎粕の新たな可能性を求め研究開発を続けていきます。自然エネルギー工業団地構想を提唱し、現在、太陽光発電の計画が進行中。2012年夏より売電を行っています。

